



うすき祈りの回廊『私の推し溶結凝灰岩』 佐藤 浩司さん（祈りの回廊ガイド）選出

9 万年前の阿蘇山のカルデラ噴火で噴出した火砕流は臼杵まで到達し、大地を埋め尽くした。

火砕流はやがて冷えて固まり、溶結凝灰岩となった。

その後、水の流れは臼杵川となり、長い時間をかけて兩岸に標高約 20 メートルの溶結凝灰岩の台地を形成した。

台地は人々の暮らしと交通の舞台となり、崖には石仏が刻まれた。



大日石仏



福良天満宮



臼杵石仏



弘川石仏



寺小路磨崖クルス





うすき祈りの回廊『私のベスト溶結凝灰岩 2』

佐藤 浩司さん（祈りの回廊ガイド）選出

9万年前、阿蘇山の4回目の大噴火で噴出した膨大な火砕流は白杵まで到達し、大地を埋め尽くした。火砕流はやがて冷えて固まり、溶結凝灰岩となった。

その後、水が集まり白杵川となり、長い時間をかけて溶結凝灰岩を侵食し、両岸に標高約20メートルの台地を形成した。台地は人々の暮らし・祈り・交通の舞台となり、崖には石仏が刻まれた。



寺小路磨崖クルス



私川石仏



白杵石仏



大日石仏



福良天満宮

